

物学会, 細胞研究会, 1999, 11, 名古屋.

- 22) 大森義明, 吉田淑子, 岡部素典, 高屋憲一, 小泉富美朝, 笹原正清: 頻回抗原投与におけるリンパ節の免疫組織学的検討. 第10回日本樹状細胞研究会, 1999, 11, 名古屋.
- 23) 石井陽子, 若木邦彦, 木屋千恵子, 堀 隆: 直腸原発のgoblet cell carcinoidの1例. 第38回日本臨床細胞診学会秋季大会, 1999, 11, 名古屋.
- 24) 木屋千恵子, 室坂千鶴子, 若木邦彦, 石井陽子, 石澤 伸: 鼻・副鼻腔に発生した胞巣型横紋筋肉腫の1例. 第38回日本臨床細胞診学会秋季大会, 1999, 11, 名古屋.
- 25) 若木邦彦, 川口 誠: Anaplastic astrocytomaと誤診したmalignant lymphomaの1例. 第11回北陸病理集談会, 1999, 11, 富山.
- 26) 魚谷英之, 廣川慎一郎, 板東正, 霜田光義, 田内克典, 齊藤文良, 塚田一博, 野村恵子, 金兼弘和, 宮脇利男, 石澤 伸, 川口 誠: 下血を来した上行結腸原発悪性リンパ腫の10歳男子例. 第15回日本小児癌学会, 1999, 11, 兵庫.

感 染 予 防 医 学

教 授	舟 田 久
助 教 授	上 村 清
助 手	松瀬イネス俱子

◆ 著 書

- 1) 上村 清: セアカゴケグモの教訓. 知っておきたい現在感染症事情1, 中山宏明, 多田 功, 南嶋洋一編: 174-181. 医歯薬出版, 東京, 1999.
- 2) Kusumoto (Matsuse) I. T., and Hattori M.: Searching for anti-HIV agents among the traditional medicines, In Pharmacological Research on Traditional Herbal Medicines, by Watanabe H., and Shibuya T. (Ed.) 219-235, Harwood Academic Publishers, Amsterdam, 1999.

◆ 原 著

- 1) 上村 清, 松瀬俱子, 荒川 良: 富山県における人体寄生虫, とくに当教室寄生虫検査依頼の20年間の推移について. 富山医薬大医誌12: 41-47, 1999.
- 2) Kamimura K., Yoshida M., Nishio Y., Matsuse I. T., Shimano S., and Shirai Y.: Overwintering of *Latrodectus hasseltii* in shelter traps in Osaka Prefecture. Med. Entomol. Zool. 50: 137-140, 1999.
- 3) Matsuse I. T., Kamimura K., and Yoshida M.: The tolerance of *Latrodectus hasseltii* (Araneae: Theridiidae) to low temperatures. Med. Entomol. Zool. 50: 71-73, 1999.
- 4) Toma T., Miyagi I., Kamimura K., Tokuyama Y., Hasegawa H., Selomo M., Dahlan D., Majid I., Hasanuddin I., Ngatimin R., Mogi M., and Kuwabara N.: Questionnaire survey and prevalence of intestinal helminthic infections in Barru, Sulawesi, Indonesia. Southeast Asian J. Trop. Med. Public Health 30: 68-77, 1999.
- 5) Miyagi I., Hasanuddin I., and Toma T.: Breeding habits of the dengue mosquitoes, *Aedes (Stegomyia)* spp. in the coastal, agricultural and mountainous villages in South Sulawesi, Indonesia, 1994-1996. Jpn. J. Trop. Med. Hyg. 27: 79, 1999.
- 6) 白井良和, 関 太輔, 諸橋正昭, 北川慎也, 津田孝雄: 飲酒による汗中アルコールおよび発汗量

の変動とヒトスジシマカ誘引との相関に関する検討. 発汗学 6 : 68-71, 1999.

- 7) Matsuse I. T., Lim Y. A., Hattori M., Correa M., and Gupta M. P.: A search for anti-viral properties in Panamanian medicinal plants. *J. Ethnopharmacol.* 64 : 15-22, 1999.
- 8) Tezuka Y., Terazono M., Kusumoto (Matsuse) I. T., Kawashima Y., Hatanaka Y., Kadota S., Hattori M., Namba T., Kikuchi T., Tanaka K., and Supriyatna S.: Helisterculins A and B, two new (7. 5' , 8. 2')-neolignans, and helisorin, the first (6. 4' , 7. 5' , 8. 2')-neolignan, from the Indonesian medicinal plant *Helicteres isora*. *Helvetica Chimica Acta* 82: 408-417, 1999.

◆ 症例報告

- 1) 上村 清, 松瀬俱子, 荒川 良: 富山県における人体寄生虫について. *Clinical Parasitology* 10 : 111-113, 1999.
- 2) 上村 清, 釣谷晋二: ホシチョウバエ幼虫の人体寄生例. *Clinical Parasitology* 10 : 139-141, 1999.

◆ 総 説

- 1) 上村 清: 都市におけるおじゃま虫たちとの共存. *環動昆*10 : 120-126, 1999.

◆ 学会報告

- 1) Toma T., Miyagi I., Hasegawa H., Kamimura K., Tokuyama Y., Selomo M., Dahlan D., Majid I., Hasanuddin I., Ngatimin R., and Mogi M.: Questionary test and prevalence of intestinal helminthic infections in Barru, Sulawesi, Indonesia. 第39回日本熱帯医学会大会, 1998, 11, 那覇.
- 2) 野島浩史, 市川友宏, 大塚英治, 倉石 泰, 白井良和, 上村 清: 蚊刺によるマウスのアレルギー性そう痒症モデル作製の試み. 日本薬学会第119年会, 1999, 3, 徳島.
- 3) 上村 清: ベクター研究者から見た新法 (シンポジウム). 第51回日本衛生動物学会大会, 1999, 4, 東京.
- 4) 白井良和, 上村 清, 関太輔, 諸橋正昭: ヒト皮膚の生理学的状態とヒトスジシマカ吸血誘引性に関する検討(2). 第51回日本衛生動物学会大会, 1999, 4, 東京.
- 5) 上村 清, 白井良和: ロシア沿海州ウスリースクの夏期における蚊採集成績, 第51回日本衛生動

物学会大会, 1999, 4, 東京.

- 6) 関 太輔, 白井良和, 上村 清, 諸橋正昭: 蚊の吸血誘引性に及ぼす皮膚の生理学的状態の検討. 第98回日本皮膚科学会総会, 1999, 4, 東京.
- 7) 上村 清, 坂谷謙一, 四月朔日直行: 山代温泉療水路に多発するユスリカについて. 第10回ユスリカ研究会, 1999, 5, 宇奈月.
- 8) 島野智之, 上村 清: フトツツハラダニ *Mixacarus exilis* AOKI, 1970 (Acari : Oribatida) からの擬囊尾虫の観察例. 第22回日本土壤動物学会大会, 1999, 5, 南箕輪.
- 9) 上村 清, 白井良和: ロシア沿海州ウスリースクでの1998年夏期における蚊の調査. 第17回北陸病害動物研究会, 1999, 6, 富山.
- 10) 松瀬俱子, 上村 清, 吉田政弘: 日本に侵入したセアカゴケグモの低温適応性について. 第17回北陸病害動物研究会, 1999, 6, 富山.
- 11) Ishak H., 竹上 勉, 宮本千加子, 白井良和, 上村 清: 石川県において蚊 *Culex tritaeniorhynchus* から分離された日本脳炎ウイルスの分子生物学的解析. 第17回北陸病害動物研究会, 1999, 6, 富山.
- 12) 島野智之, 上村 清: ササラダニ (Acari: Oribatida) から見いだされた擬囊尾虫について. 第17回北陸病害動物研究会, 1999, 6, 富山.
- 13) 高橋華子, 小向 潤, 上村 清: デング熱媒介蚊幼虫の低温適応性について. 第17回北陸病害動物研究会, 1999, 6, 富山.
- 14) 白井良和, 関太輔, 諸橋正昭: ヒトスジシマカが吸血を好む身体の部位について. 第17回北陸病害動物研究会, 1999, 6, 富山.
- 15) 白井良和, 関 太輔, 諸橋正昭, 北川慎也, 津田孝雄: 飲酒による汗中アルコールおよび発汗量の変動とヒトスジシマカ誘引との相関に関する検討. 第7回日本発汗学会総会, 1999, 8, 仙台.
- 16) 大塚英治, 市川友宏, 野島浩史, 倉石 泰, 白井良和, 上村 清: マウスの蚊刺によるアレルギー性搔痒反応とヒスタミンの役割. 第9回国際痒みシンポジウム, 1999, 9, 大阪.
- 17) Ishak H., Kamimura K., and Takegami T.: Molecular analysis of different infectivity of dengue 1 virus strains in various cell lines. 第40回日本熱帯医学会大会, 1999, 9, 東京.
- 18) 白井良和, 上村 清, 関 太輔, 諸橋正昭: 証とヒトスジシマカ誘引との相関について. 第51回日本衛生動物学会東日本支部大会, 1999, 10, 浦

- 和。
- 19) 上村 清, 高橋華子, 小向 潤: ネットアイシマカ, ヒトスジシマカ幼虫の低温適応性について. 第55回日本寄生虫学会西日本支部大会第54回日本衛生動物学会西日本支部大会合同大会, 1999, 10, 津.
- 20) 松瀬俱子, Basnet P., 上村 清: 蚊の孵化刺激物質について. 第55回日本寄生虫学会西日本支部大会第54回日本衛生動物学会西日本支部大会合同大会, 1999, 10, 津.
- 21) Ishak, H., Kamimura K., Takegami T., and Shirai Y.: Molecular analysis of Japanese encephalitis virus isolated from *Culex tritaeniorhynchus* in Ishikawa, Japan. 第55回日本寄生虫学会西日本支部大会第54回日本衛生動物学会西日本支部大会合同大会, 1999, 10, 津.
- 22) 白井良和, 上村 清, 関 太輔, 諸橋正昭: BMI (body mass index), 肥満度および体重とヒトスジシマカ誘引との相関について. 第55回日本寄生虫学会西日本支部大会第54回日本衛生動物学会西日本支部大会合同大会, 1999, 10, 津.
- 23) 大塚英治, 市川友宏, 野島浩史, 倉石 泰, 白井良和, 上村 清: 蚊刺によるアレルギー性掻痒症の動物モデルと掻痒発生機序. 第55回日本寄生虫学会西日本支部大会第54回日本衛生動物学会西日本支部大会合同大会, 1999, 10, 津.
- 24) 白井良和, 関 太輔, 上村 清, 諸橋正昭, 滝澤久夫: 血液型および分泌・非分泌型と蚊に刺され易さについて. 第21回日本法医学会中部地方会, 1999, 10, 松本.
- 25) 上村 清, 松瀬俱子, 吉田政弘, : 日本に上陸したセアカゴケグモについて(8)越冬調査と耐寒性試験. 第11回日本環境動物昆虫学会年次大会, 1999, 11, 奈良.
- 26) 白井良和, 上村 清, 関太輔, 諸橋正昭, 北川慎也, 津田孝雄: 飲酒によりヒトスジシマカが誘引される要因について. 第11回日本環境動物昆虫学会年次大会, 1999, 11, 奈良.
- 27) 白井良和, 上村 清, 関 太輔, 諸橋正昭: 発汗量とヒトスジシマカ誘引との相関について. 第15回日本ペストロジー学会大会, 1999, 12, 名古屋.
- 2) 上村 清, 秋吉陽子, Selomo M., 茂木幹義: イスラム社会でのカルチャーショック—インドネシアの1僻村における幼児の栄養と健康について. 国際協力フォーラム・イン福井「医療と栄養」: 8-10, 11, 1999, 福井.
- 3) 上村 清: ムシできぬムシ, 80. 登り坂—ウサギ. 実業之富山54(1): 46-47., 81. 胃より腹—虫たちとの共存. (3): 26-27., 82. 痒いところに手—チョウバエ. (5): 34-35., 83. 虫の居所—仲良く共存. (7): 24-25, 84. 頭にくる—広東住血線虫. (9): 26-27., 85. 一歩間違えば—インドネシア学術調査. (11): 22-23, 1999.
- 4) 上村 清: 虫の知らせ, 38. 輸入感染症., 39. クモ., 40. 啓蟄 (けいちつ)., 41. 農薬垂れ流し., 42. ハエ幼虫症., 43. 旋尾線虫., 44. ホタル., 46. ヤスデとゲジ., 47. ハト., 48. ユスリカ., 49. イエダニ. The Sanitar News 199: 2, 200: 2, 201: 2, 202: 2, 203: 2, 204: 2, 205: 2, 206: 2, 207: 2, 208: 2, 209: 2, 210: 2, 1999.

◆ その他

- 1) 上村 清: 寄生虫を通して見た人間文化について. 平成11年度富山県機械工業会講演会, 5, 1999, 富山.